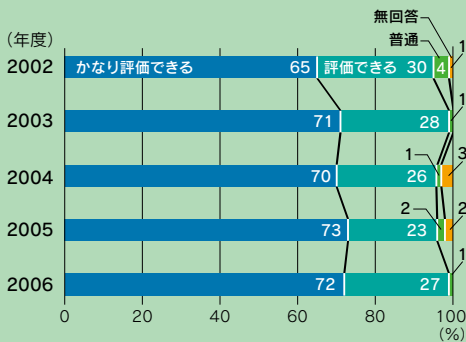


アンケートにご回答いただいた皆様のご意見を活動や報告書の改善につなげています。

アンケート結果

2007年4月末現在、日本語版17,380部の発行実績に対して、105件の回答をいただきました。主な内容は以下の通りです。

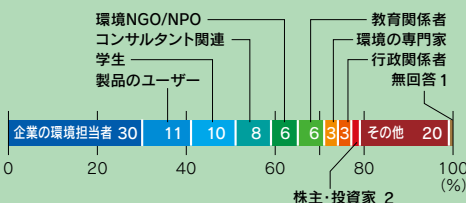
① リコーグループの活動内容について
どう評価されましたか？



② この報告書でとくに興味をもたれたページが
ございますか？

- 1位 超長期環境ビジョン
- 2位 特集：ライブオフィスの展開
- 2位 事業所 省エネルギー・温暖化防止
- 2位 環境会計
- 2位 環境社会貢献
- 6位 特集：植物由来プラスチックの実用化
- 7位 Three Ps Balance
- 8位 事業所 省資源・リサイクル

③ この報告書をどのような立場で
お読みになられていますか？



2006年版に対するご意見の一部と2007年版での対応

- ステークホルダーとの直接対話が記載にない。
- 様々なステークホルダーとの対話が不足していると思います。
- ▶環境NPOと企業とのパートナーシップの強化を目指し、「リコー・環境NPOミーティング」、「地球環境月間シンポジウム」を開催しました。今後も継続して開催していきます。 [13、14ページ](#)
- ▶「超長期環境ビジョン」のローリングにあたり、大学や研究機関、環境NPO等の専門家の評価・ご意見を頂戴し、反映させました。 [17～20ページ](#)
- ▶市民、地域、行政とのリスクコミュニケーションミーティングを開催し、環境汚染や化学物質に関する情報共有と相互理解を図りました。 [46ページ](#)

- リコーの長年の販売店であり環境問題は避けて通れません。また、取引ユーザーにおいても関心が高くリコー製品を販売する上でも参考にされることがあり、利用させていただいています。
- ▶製品のエネルギー消費を抑え、省エネモードからの復帰時間を短縮するなど、お客様の省エネとコスト削減に役立つ使いやすい製品の開発を進めています。2007年版では省エネモードの利用によるCO₂と経費削減の効果を解説しましたので、ぜひお役立てください。 [25、27ページ](#)

- 3冊もの報告書になっており量が多かったと思いますが、内容は一つひとつ丁寧に取り組んだ報告書となっているようです。ところどころ、お客様に聞く、仕入先企業に聞く、社員に聞くといったステークホルダーの声が適切に入っていると思います。
- ▶2007年版ではお客様、仕入先企業、社員に加え、廃棄物処理委託業者の声を掲載しています。 [23、27、29、30、33、40、44ページ](#)

- グラフや図表、写真を多用し、見やすくする工夫が施され、参考になりました。一方で、専門の方でないと、これだけの分量をすべて読むのは大変だとも感じました。
- ▶「環境経営の概況」を新たに設けました。読者の皆様が2006年度の環境経営の結果を、見開き2ページで把握できるようコンパクトにまとめています。 [5ページ](#)

- 本当に希望をいただきました。もっと多くの市民にリコーの活動を知ってもらいたいと思いました。また、厚木市内にこんな企業があることが、とてもうれしく思います。